

プレス発表資料



令和 4 年 4 月 21 日
秋 田 大 学

電動化システム共同研究センター 「新世代モーター特性評価ラボ」開所式を行います

秋田大学（学長：山本文雄）は、内閣府「地方大学・地域産業創生交付金」の交付事業を受け、本学に秋田県立大学と共同で運営する電動化システム共同研究センターを令和 3 年 4 月に設置し、同センターが中心となり研究開発を推進しておりますが、この度、次のとおり同センターの主要な試験施設である「新世代モーター特性評価ラボ」開所式を行いますので、お知らせします。

当ラボは、「旧秋田市立種平小学校」の改修によって整備が実現しました。改修した体育館は、150～200 席の民間航空機の胴体を収納できる広さがあり、航空機を含む将来の電力網実証試験に対応可能な、「システム試験設備（通称：カッパーフェザ）」を整備しています。当ラボでは、主に①モーター性能評価試験、②モーターで駆動する装置の耐久試験（耐環境試験）、③グリッド（送電線）を使用したシステム試験が実施可能です。

【開所式の概要】

日 時 令和 4 年 4 月 28 日（木） 14：00～15：30

場 所 秋田大学電動化システム共同研究センター新世代モーター特性評価ラボ
（旧秋田市立種平小学校 秋田市雄和種沢字戸草沢 209 番地）

※開所式終了後、引き続き、ラボをご案内いたします（上記日時は、ご案内を含めた予定時間です）。

※取材については、あらかじめ下記担当に連絡し人員数をお知らせください。
また、取材の際は、不織布マスクの着用・手指消毒にご協力お願いいたします。

【問い合わせ先】

秋田大学地方創生・研究推進課（担当）森田、佐藤 陽介
電話：018-889-3003／FAX：018-889-2928
Email：gakken@jimmu.akita-u.ac.jp